

しのびよる街の衰退、消滅・・・

課題1 人口減少と生産年齢の減少

減り続けた人口

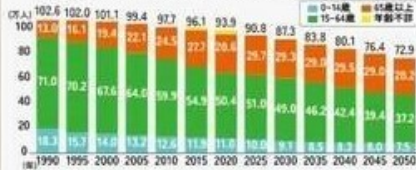
北九州市の推計人口の長期推移
出典：北九州市「推計人口、及び推計人口変動状況」



支える生産年齢世代が減少

北九州市の将来推計人口

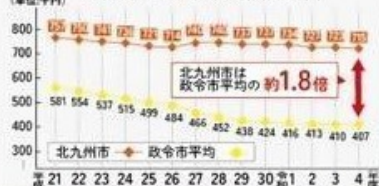
出典：総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(令和5(2023)年推計)」



課題2 財政危機

市民1人あたりの市債(借入)が高い

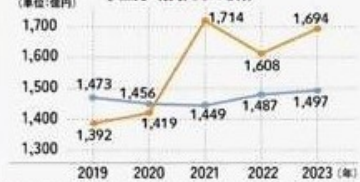
市民一人当たりの市債残高
(普通会計・臨時財政対策を除く～R4)



税収で賄えない福祉費用

主な市税収入と扶助費の比較推移

(単位:億円) 参照元:北九州市の決算



課題3 所得低迷

市内総生産GDPは低迷

市内総生産(GDP)



北九州市の課題

危険

インフラ投資をし続けて、災害に強くて物流ポテンシャルも高い。しかし住みやすい北九州市を「支える人」が少ない。人が少なれば企業も来ない。衰退の連鎖が止まりません・・・

前市政へ

「まちの低迷」「衰退」を訴える

16年ぶりの市長交代の選挙
継承ではなく改革する候補

武内市長を
全力応援!



存続をかけた「変革への挑戦」

① 信頼される政治改革

実現

市議報酬
削減

市議定数(人数)の
削減へ

企業献金を
公表する条例化

非公開会議の
廃止

② まちの衰退を無視しない

1 経済成長・企業誘致の加速

～補助から投資への転換～

- 企業誘致で雇用をつくる/企業用地を増やす
- 地元企業の高付加価値化
- 新産業(半導体・AI・EV・宇宙)で所得向上
- 都心部(小倉・黒崎)の再開発の加速(クロスサキミット跡地の開発支援)
- 物流インフラを活かした関係人口を増加
- 空港利用者増へ● 空港最寄り駅に特急停車

2 人口を増やす

- 雇用創出(企業誘致・生産拡大の支援)
- 若者の可処分所得を増やす!奨学金返済「実質ゼロ」の減免制度
- 若者が住みたくなる!住宅空き家支援事業
- 公共交通対策(交通過疎地版のライドシェア、学研都市エリアへの渋滞解消)

4 魅力ある子育て・教育環境へ

- 保育料第二子無償化
- 病児保育の無償化+利用枠の拡大
- 保育士確保(負担軽減・処遇改善)
- 学校の安全対策(校舎の老朽対策・熱中症・台風等の災害時の休校連絡体制の構築)
- 子どもの学力向上・体験学習の強化
- 給食費・学用品費の負担軽減

5 生活の質の向上

- 老朽化した施設(学校・若戸大橋)を修繕!
- 地域活動の負担軽減(市政だより配布を配らせない、公園管理の見直し)
- 防犯灯・防犯カメラの設置助成の拡大
- ゴミ出しを綺麗に便利に(ゴミステーション管理強化・夜間収集の検討・粗大ゴミの回収回数増)
- 在宅でも安心!医療と介護支援(人材確保・連携支援)

3 財政危機の脱却

- 市長報酬・市議会議員の報酬カット
- これまでの事業を見直し次世代投資へ
- 縦割り非効率な市役所組織を見直し
- 市有施設への民間投資促進
- 事務事業点検シートの導入でムダ使いを可視化
- 外郭団体、天下りの見直し

6 まちの魅力・広報UP

- マスコミを意識した明るいニュースづくり
- 効果的なSNS発言
- 市のホームページを見やすくデザイン
- 縦割り超えた市政情報の集約
- 市民インフルエンサーで市の魅力の発信
- 規制緩和で観光地化を促進

Change
KITAKYUSHU



● 実行中の変革